

岩田国夫

Iwata Kunio

県政詳報

Prefectural administration detailed information

みなさまと共に安全で安心できるまちづくり



【21世紀】

2026年 新年号

[発行所] 岩田国夫後援会

〒632-0033 奈良県天理市勾田町253-6
TEL.0743-63-6220 FAX.0743-63-6628



年頭所感

新年あけましておめでとうございます。天理市民の皆様におかれましては、健やかに令和8年の新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。旧年中は皆様に格別の心温まるご支援とご指導をいただきましたことを、深く御礼申し上げます。

さて昨年は、奈良にとって歴史的な快挙になる地元選出の高市早苗・衆院議員が自民党総裁、そして女性初の内閣総理大臣に就任されました。心からの祝意を表し、皆様のご支援に対しまして厚く御礼申し上げます。

大阪・関西万博が開催された昨年は、奈良にも多くの方々が立ち寄ってくださいました。一昨年前になりましたが令和6年の統計では、県内への観光客数は1487万人で、宿泊者数は20

岩田国夫

奈良県議会議員

3万8000人。過去15年で宿泊者数は最多になりました。このうち外国人の方々の割合は45%にも上っています。

インバウンドの経済波及効果は、わが県に豊かさや発展をもたらしています。オーバートーリズムや、住んでいる県民の皆様に対してご無理やご不便が生じていないか、このあたりの声なき声を県政を担う一員としてあらためてチェックしていく所存です。

またより良いふるさと天理を創造していくため、長年培った国と県、市のパイプを密に、調整役として引き続きあらゆる環境のアップデートに取り組んでまいります。

誇りある街、奈良をさらに発展させるべく全身全霊でまい進していく所存です。皆様のご健勝とご多幸を心より祈念しつつ、私の新年のあいさつとさせていただきます。

初の県出身首相誕生

総裁選で麻生氏に協力を求め上京

天理市を含む衆院奈良県2区選挙区選出の高市早苗氏が昨年10月、自民党総裁選へ3度目の挑戦をされ、決選投票の末に小泉進次郎氏を破り、女性初の総裁に就任しました。奈良県出身者が党総裁に就任するのも初のことです。党第2選挙区支部幹事長、「高市早苗議員を内閣総理大臣にする奈良の会」として長年、高市氏をお支えしてきた私にとって、この上ない喜びになりました。



一昨年の総裁選では、党員票で他候補を圧倒しながらも、決選投票で敗れた悔し

自民党総裁選	決戦投票		国会議員票	都道府県連票	
	合計	185票	高市 早苗氏	149	36
	156票	小泉進次郎氏	145	11	
1回目投票	合計	183票	高市 早苗氏	64	119
		164票	小泉進次郎氏	80	84
		134票	林 芳正氏	72	62
		59票	小林 鷹之氏	44	15
		49票	茂木 敏氏	34	15

ありました。昨年6月、政局が動き始める前に私は上京し、親交のある麻生太郎衆院議員を訪ねました。次期総裁選があれば「高市氏をよろしくお願いします」とお願いをさせていただきました。

またそれと共に、全国47都道府県で唯一、陸上自衛隊の駐屯地がない奈良県に、南海トラフ巨大地震などの災害対応を含め、県内への駐屯地配置の実現を要望しました。

政局が動き、高市氏が出馬した総裁選の1回目の投票では、高市氏が183票（国会議員64票、党員119票）でトップに。しかし過半数の295票に届かず、次に多



この様子を見守った天理市内のホテルでは、決選投票の様子を固唾を飲んで見守り、高市氏が国会議員票で149票、都道府県連36票の計185票を獲得して圧倒。保守の原点回帰を求める国会議員、そして党員の皆様の大きな期待が高市氏に寄せられていることを実感しました。

その後の首班指名で高市氏は、第104代内閣総理大臣に選出されました。憲政史上初の女性総理で、奈良県出身も初のことです。高市総理誕生に向けて活動してきた私は、各報道機関の取材を受け「地盤や看板がなく、二世議員でもない高市氏が、努力を重ねたことでここにたどり着けた。若い人たちに夢や希望をもたらしたと思う。多くの党員票を獲得したことは、全国から大きな期待が寄せられている」と話をさせていただきました。

陸上自衛隊駐屯地の 県内誘致も要望

12月3日に私は再び上京して麻生氏を訪ね、今回の総裁選、首班指名での協力に深く謝辞を述べさせていただき、また陸上自衛隊駐屯地の県内誘致に向けての力添えをあらためて求めました。

県外調査

防災力強化へ先進事例視察

私が所属する県議会建設委員会は11月、鹿児島県と熊本県を訪れ、県外調査を行いました。鹿児島県では豪雨によるトンネルの崩落事故からの復旧を、また熊本県では熊本地震後に新設された「熊本県防災センター」を視察しました。

大規模地震や豪雨をはじめとする災害はいつ、どこで発生するか確実な予測は難しく、多くの山間地を抱える奈良県は防災力への備えの強化に積極的に取り組んでいきます。先進事例を視察し、県政施策にフィードバックするため、建設委員会では県外調査を行っています。

訪れた鹿児島県では、県庁で鹿児島県北西部と鹿児島空港とを結ぶ「北薩トンネル」の事故状況や復旧工事の説明を受けました。写真1。

トンネルは一昨年の豪雨を契機に湧水。路面が起伏し、さらに壁面が崩落して100センチにわたり大量の水と土砂が流れ込んでしまいました。完成したトンネル内に湧

水の水圧で壁面が崩落するのは全国的にも珍しい事故です。

鹿児島県は令和6年7月から14・5キロにわたって全面通行止めにし「北薩トンネル技術検討委員会」での議論を踏まえて被災箇所からの湧水量を減らし、安全性を確保するための水抜き工事を行っています。またこれ以上地下水がトンネル内に流れ込まないように、現在のトンネルの隣に水を抜くための作業用トンネルを新たに掘削して対応しています。

現場の被害状況や交通、物



1

流への影響、全国的に珍しい事故への県の対応方法など、被害全般について視察を行いました。

令和2年に熊本県を襲った熊本地震は、シンボルの熊本城も大きな被害を受けました。県はその後、これらへの対応の経験、教訓を踏まえた災害対応拠点として「熊本県防災センター」を建設。令和5年から運用を開始しています。

地震発生の際、防災センターが高層階（熊本県庁行政棟新館10階）にあったことや、活動スペースが不十分だったことなどの課題があったため、新しいセンターは低層階に災害対策本部やオペレーションルーム等の災害対策の主要な指令機能を配置し、国



2

の政府現地対策本部や自衛隊等の応援機関の活動室の新設がされています。視察では、有事の際にこの

南北移動の渋滞解消へ 京奈和自動車道工事を視察

県内調査

建設委員会は9月、県を南北につなぐ大動脈「京奈和自動車道」の橿原高田JCT工事や、奈良市八条地区の八条地区橋梁工事の進捗状況を視察し、国土交通省から現地説明を受けました。写真3、4。

京奈和自動車道は京都と和歌山を結ぶ延長約120キロ。このうち、郡山下道JCTを起点にし、県内の中核都市の大和郡山市、橿原市を含む3市3町を通過し、大和高田バイパスに接続する約13・8キロの「京奈和自動車道大和御所道路大和区間」は、慢性的な国道24号の渋滞緩和につながり、奈良公園から明日香村までの所要時間70分が45分に短縮されました。

現在、未開通の橿原高田ICから橿原北ICの区間で慢性的な渋滞が発生していることから、京奈和自動車道と大和高田バイパスとの接続ラン

プの整備事業が進められています。視察では、この接続ランプの完成時期などについて国交省職員の説明を受け、令和8年春の完成を予定しているとの回答がありました。完成すると新堂ランプと大和高田バイパスの間で起こる交通渋滞の解消が期待されます。視察では、早期完成と安全な工事を要望しました。

また京奈和自動車道のうち、京奈道路の木津ICから西名阪自動車道までの約12・4キロの「大和北道路」の工事状況についても現地視察を行いました。

現在、工事は、京奈和自動車道大和北道路と国道24号、岩井川が交差する八条地区橋梁の工事に着手しています。工事は大和北道路の導入空間確保のために、国道24号の八条高架橋の既設橋脚撤去が

必要となるため、仮受けの橋脚設置を計画。そのほか大和北道路の本線橋下部の工事着手のため、既設の市道橋の撤去、迂回路の設置等に着手しています。

国交省によるとこの現場は令和9年度に竣工予定ですが、供用時期は未定。設計上は時速100キロでの使用を想定していると伺いました。



4



3

高市総理へ「奈良の柿」

奈良県は毎秋、県名産の柿を内閣総理大臣を訪ねてお届けしていますが、高市氏が総理に就任した今年は、奈良県として誇らしい表敬訪問をすることができました。

生産者団体、五條市JAならけん、奈良の柿PRレディ、山下真知事、五條市の平岡清司市長らと共に11月、出荷最盛期の「奈良の柿」の富有柿を総理官邸へと届け、高市総

理は「甘くて柔らかく、とてもおいしい」と食されました。恒例になっている「柿で一句」に対して高市総理は「奈良の柿 未来をひらく 力湧く」と詠まれました。また、輸出品として各国で高い評価を受けている「奈良の柿」を、スマート農業の推進や市場開拓に努め、さらなる高みへと押し上げていくことを関係者らで意見交換しました。



天理市内のさらなる生活水準の向上を目指し、交通の危険箇所や不便が生じている道路の整備に力を入れています。市内道路の改良が決まった工事をお伝えします。

天理環状線51号 拡幅工事

狭い道の拡幅を行います。
(第1期工事発注)



一般道福住矢田 原線

狭く急カーブが連続し視認性が悪い道路に待避所を整備します。
(第1期工事着工)



一般道笠天理線

通行止め区間を改修し、笠天理線の開通を行います。
(工事着工)



主要地方道天理 環状線道路改良

通行量の多い道路の拡幅を行い、利便性と安全性を向上させます。
(来年6月完成予定)



主要地方道路天理 環状線九条バイパス

イオンビッグから長柄を結ぶ道路整備を計画しています。
(布留川付替え工事 発注)



新年ごあいさつ



岩田国夫後援会会長
松原 敬治

新年あけましておめでとうございます。旧年中は岩田国夫の県議会活動ならびに、政治活動に対して格別のご高配を賜りましたこと、心より深く感謝申し上げます。

さて昨年は、衆院奈良県2区選出の高市早苗先生が、奈良県として初、また女性初の総理大臣に就任されるまことにうれしい快挙がありました。これもひとえに岩田と共に長年にわたり、高市先生をお支えいただいた皆様のご尽力の賜物と、喜びをかみしめています。

高市総理就任後の各報道機関の調査で、支持率は高水準と伝えられ、物価高対策や経済成長戦略、国家の安全保障をはじめ、多くの期待が寄せられています。あらためてこの地元からしっかりとお支えし、強い奈良、強い日本を創造していきたいと願っています。

新しい年はこの大きな期待感と共に、岩田本人も県政の発展に引き続き尽力していく所存です。後援会といたしましては、旧年に倍して、ご支援、ご指導を賜りますよう、心よりお願いし、皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。

後援会 のご案内

後援会のご入会と、皆さま方からのご意見ご要望をお待ちいたしております。ご支援の輪を広げご協力をお願いいたします。

TEL:0743(63)6220、FAX:0743(63)6628 <http://iwata-kunio.com>

